

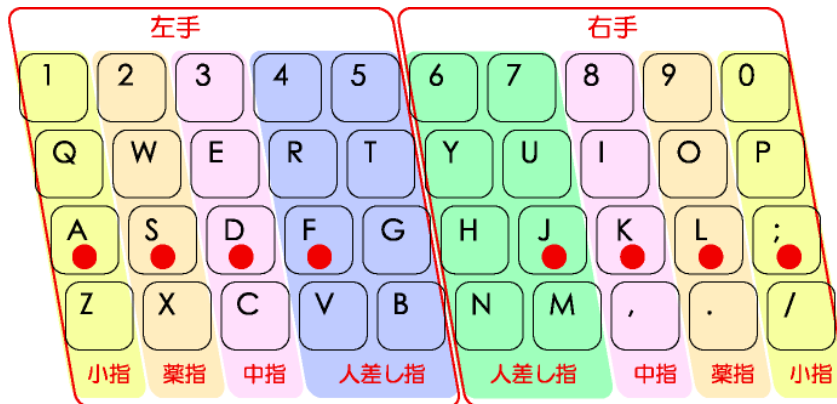
パソコンのキーあれこれ

いまさら聞けないパソコン、スマホ、タブレット

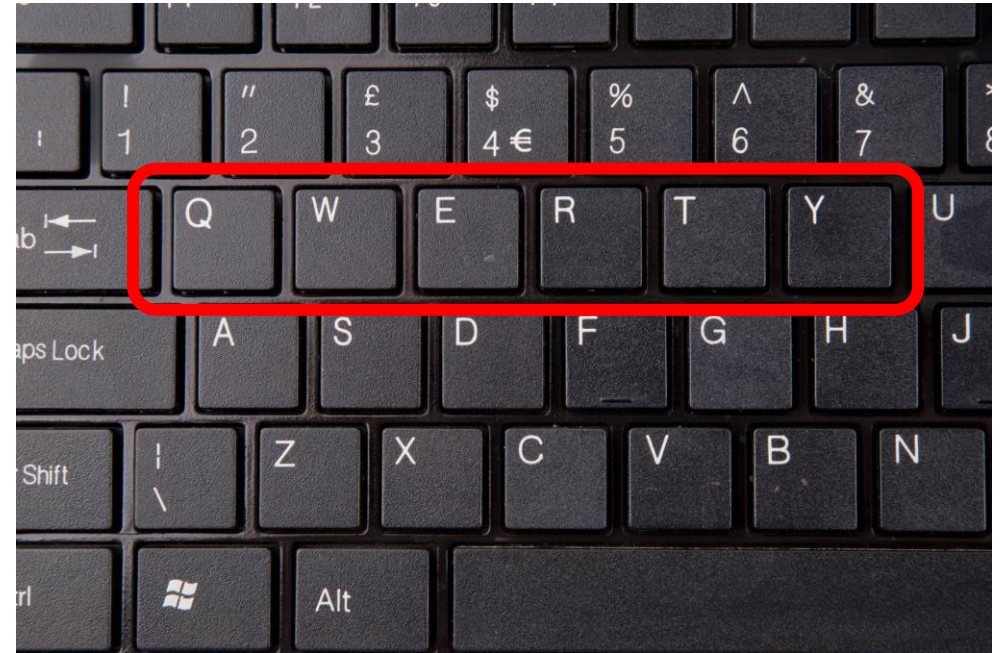
第8回 2019年8月31日(土)

QWERTY配列キーボード

- ・読み方:クワーティー配列
- ・英語タイプライターのキーとして誕生
- ・現在のキーボードの標準
- ・ホームポジション
 - ・[F]と[J]のキーには指先で触って分かりやすいように突起があることが多い



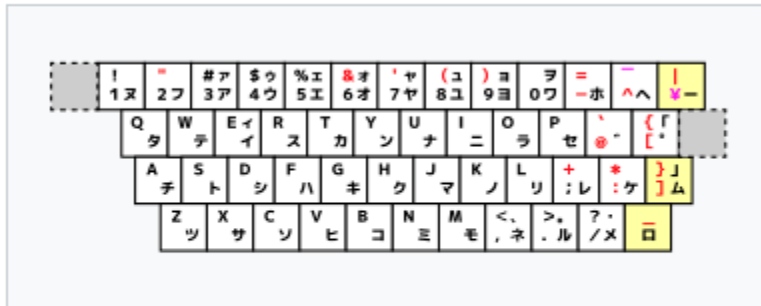
●印がホームポジション



JIS配列キーボード



JISとANSIの文字キー配列の比較



JIS X 6002-1980



ANSI INCITS 154-1988 (101キーボード)

Wikipedia「JIS配列」より引用

- JISで制定されている情報処理用キーボード配列
- アメリカで使われているANSI配列と比べて
 - カナが刻印されている
 - 記号の位置が一部異なる
- WindowsPCで使われているものは日本語入力用や、その他特殊キーが追加されている。

テンキー



Num Lock:ナムロックキーに注意

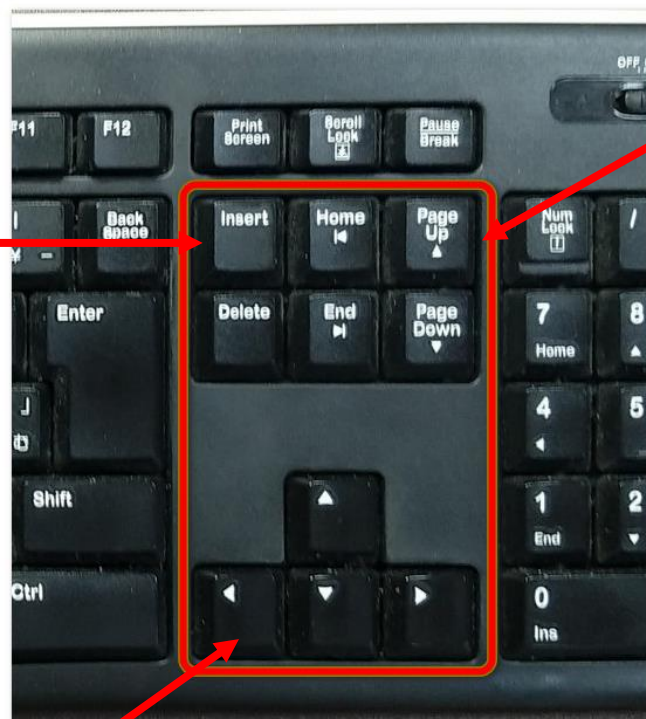


USB接続の外付けテンキー

カーソルキー、 PageUp,PageDown,Home,End,Insert

Insert:インサート

文字入力時に挿入モードと上書きモードを切り替える



PageDown:ページダウン
次のページに移動

PageUp:ページアップ
前のページに移動

Home:ホーム
先頭に移動

End:エンド
末尾に移動

カーソルキー(↑↓←→):

文字入力カーソルやセルなどの位置を上下左右に移動

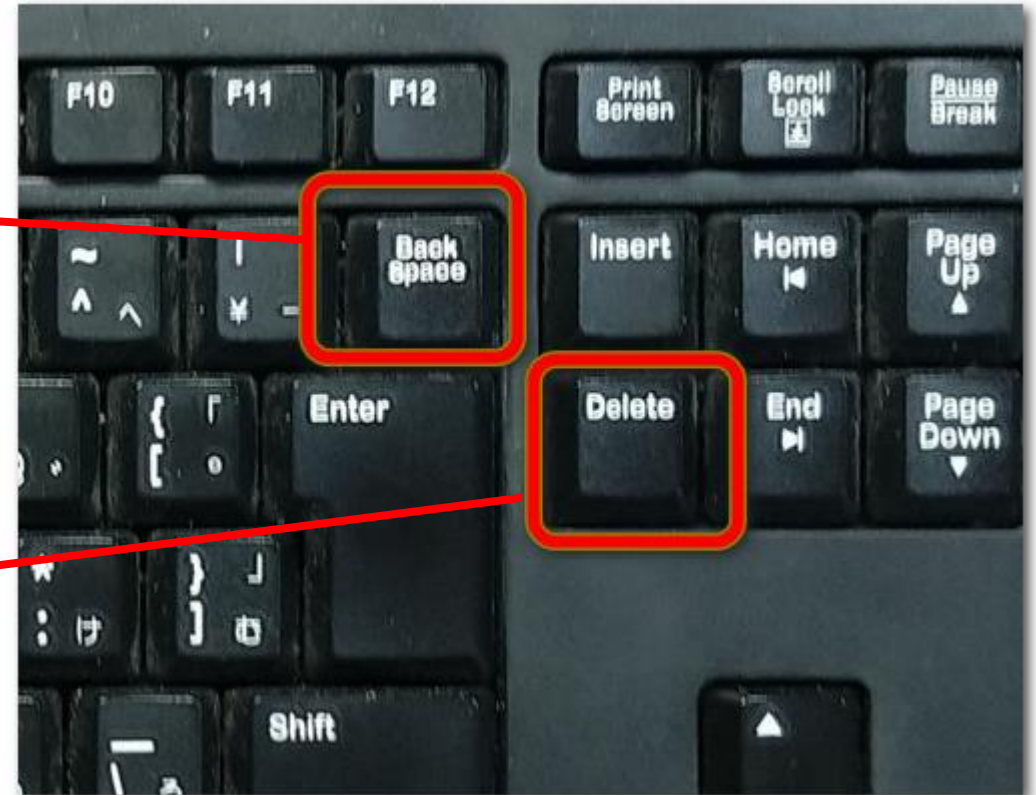
BackSpace, Delete ～文字を削除する～



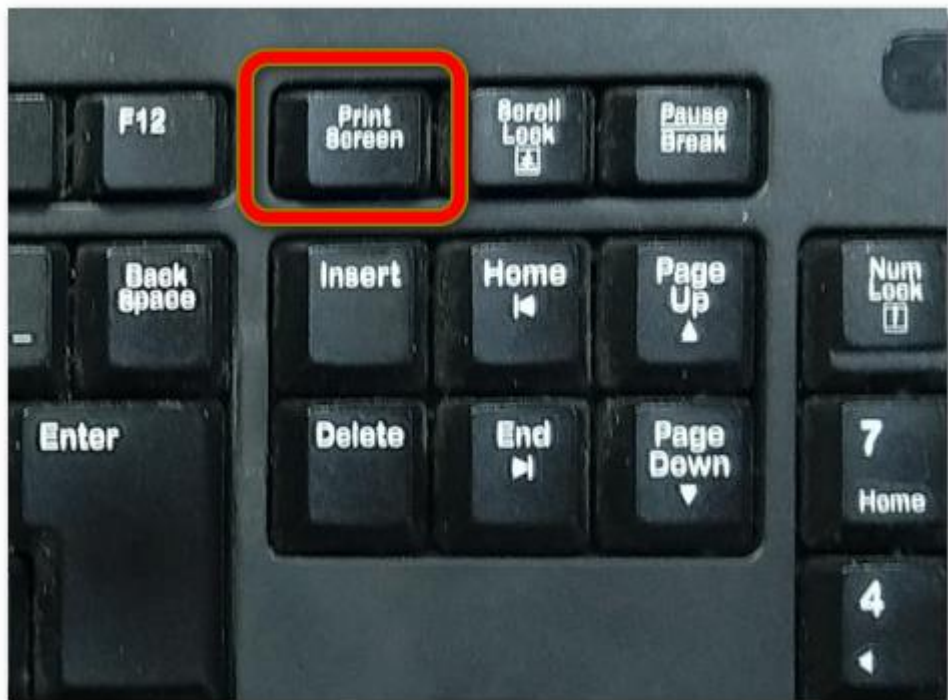
BackSpace: バックスペース
つまり、今打ち込んだばかりの文字を削除する



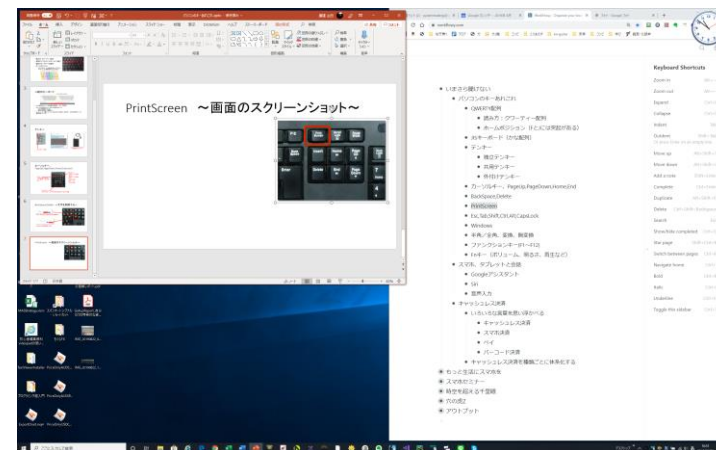
Delete: デリート
入力済みの文章を編集するとき



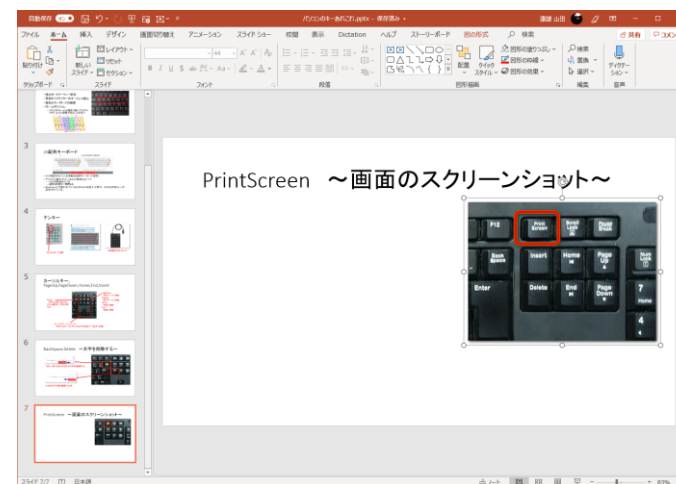
PrintScreen ～画面のスクリーンショット～



PrintScreen(プリントスクリーン)を押す:
デスクトップ全体のスクリーンショット



Alt+PrintScreenを押す:
現在アクティブなウィンドウのスクリーンショット



PrintScreenを押しただけでは画面上の変化はありません。
ワードなどに貼り付けるとスクリーンショットの画像が張り付けられます。

実際はSnippingToolなどのツールを使うととても便利です。

Esc,Tab,Shift,Ctrl,Alt,CapsLock

Esc:エスケープキー

「抜ける」、キャンセルしたりウインドウを閉じたりする

Tab:タブキー

インデント(字下げ)を行う

Shift:シフトキー

Shiftを押しながらアルファベットで大文字を入力
また、数字キーと併用して記号を入力

CapsLock:キャプスロックキー

押すとShiftキーを押した状態を保持する

Ctrl:コントロールキー

Ctrl+Cでコピー、Ctrl+Vで貼り付けなど、ショートカットに使う

Alt:オルトキー

Alt+Tabでウインドウ切り替えなどショートカットに使う



Windowsキー、アプリケーションキー



Windows: ウィンドウズキー

- ・スタートメニュー表示
- ・Win+E: エクスプローラ起動
- ・Win+D: デスクトップの表示 / 元に戻す
- ・Win++: 拡大鏡 (Win+Escで解除)

アプリケーションキー

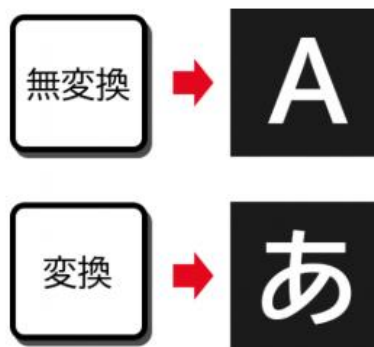
- ・右クリックメニューと同じ動作となる

半角／全角、変換、無変換、ローマ字

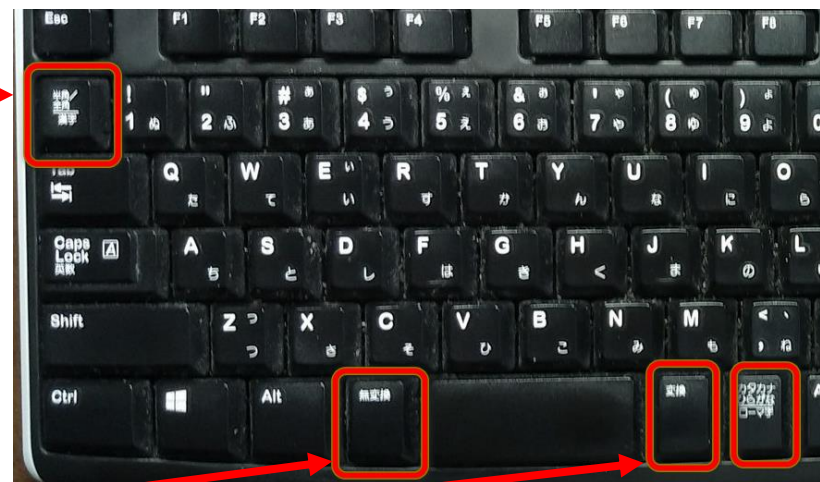
半角／全角(またはAlt+半角／全角) →半角(アルファベット)モードと全角(日本語)モードを切り替える



変換キー、無変換キー(2019年秋のアップデート以降)
→変換キーで全角
無変換キーで半角



現在どちらかを気にしなくても入力したい方を押してから入力開始すればよくなります。



ローマ字 →ローマ字入力モードとかな入力モードを切り替える

ファンクションキー(F1～F12)



覚えておくと便利なファンクションキー

F2: ファイル名の変更

F5: 表示内容を最新に更新する(ファイル一覧、ホームページ)

F6: ひらがなにする

F7: 全角カタカナにする

F8: 半角カタカナにする

F9: 全角アルファベットにする

F10: 半角アルファベットにする

Ctrl+F7: 単語登録

Fnキー（ボリューム、明るさ、再生など）

ノートPCなどのキーボードには、ファンクションキーに特殊な記号が刻印されていることが多い。
左下のFnキーを押しながらF1などを押すことによって特殊な操作を行える。

例

- ・ボリュームを上げる／下げる／ミュート
- ・画面の明るさを上げる／下げる
- ・タッチパッドの有効／無効を切り替える
- ・Wi-Fi機能の有効／無効を切り替える
- ・メディアプレイヤーなどの再生／停止／早送り／巻き戻し

